

八幡の子

佐伯市立 八幡幼稚園・八幡小学校だより

確かな学力と豊かな心を身につけ、
何事にも自ら考え行動できる児童の育成(小学校)

令和3年2月15日発行 文責 校長 小嶋真二

チャレンジタイム・縄跳び大会

体力向上を図るため、全校でチャレンジタイムを、中休みの10分間、運動場で行っています。内容は短縄跳び(個人)・長縄跳び(縦割り班)です。

短縄跳びは連学年ごとの縄跳び大会に向けて取り組み、すでに中学年が10日、低学年が12日に体育館で縄跳び大会を開催しました。

長縄跳びは、お別れ遠足の中で行う最後の記録会に向けて取り組んでいます。これまで3回記録をとり、玄関付近の一覧表に記録を書き込み、上達の様子を見ることができるようになっています。最後の長縄記録会は、3月4日に予定されています。



互見授業：3年

2月2日、3年で互見授業が行われました。今回の授業は理科で、鉄・アルミニウム・プラスチック・木の重さを考える内容でした。

上記4種類の直方体で同じ大きさのものを、手で持った時の感覚や実際はかりで重さを測ったりして、物質によって大きさは同じでも重さが違うことを確認しました。



理科の観察や実験を通して学ぶ学習活動が、しっかりできていた授業でした。

豆まき：幼稚園

2月2日、幼稚園の子どもたちが鬼のお面をかぶって、豆まきをしました。始めに園舎内でお話をした後、園庭に出て豆をまきました。その後、小学校・中学校を訪問して、掛け声を言いながら豆まきをしました。

かわいい鬼達が、小学校・中学校に幸せを呼び入れてくれました。



委員会引き継ぎ式

2月4日、委員会引き継ぎ式を行いました。

4～6年生が委員会ごとに1～3年生に向かって座り、旧委員会委員長の6年生が活動の反省を発表し、新委員会委員長の5年生が決意発表をしました。

新委員会のメンバーで活動が始まっています。初心を忘れずに、委員会活動に取り組んでほしいと思います。



代表委員会

2月15日、代表委員会が行われました。今回は、新役員が取り組む、初めての代表委員会です。

議題は、「6年生を送る会」です。詳しい内容は、在校生から6年生へ向けて企画する会なので、控えたいと思います。

楽しく思い出に残る会にしてほしいと思います。

ジャンピングボード

職員室前の広場に、短縄跳び練習用具のジャンピングボードを2台置いています。休み時間になると、子どもたちが、ボードを使って、二重跳びなどの高度な技の練習に取り組んでいます。

板の反発を利用して高く跳べるため、技の習得には効果のある用具です。



GIGAスクール：大型モニター

文部科学省が唱える「GIGA スクール構想事業(小中学校の児童生徒1人にPC1台を普及)」に伴い、教室に1台、大型モニターが設置されました。

モニターは写真のように、かなり大きな画面のモニターです。今後、モニターに電子教科書や教材の画像などを映し出して、授業中に活用する予定です。

来月中には、子ども1人に対してiPadが1台準備されます。教室付近に、すでにiPadの保管庫が設置されました。iPadも授業で活用する予定です。

